

第23回ヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦

(会場:第2調節池環境学習フィールド3)

～第23回ヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦実施体制～

主催 小山市、野木町、小山市教育委員会、「渡良瀬遊水地第2調節池」外来種対策・普及啓発・環境教育促進協議会(ラムサール湿地ネットわたらせ、日本野鳥の会栃木県支部、渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会、わたらせ未来基金、ふゆみずたんぼ実験田推進協議会、コウノトリ・トキの舞うふるさと おやまをめざす会、小山市渡良瀬遊水地エコツアーリズムガイド協会)、小山市渡良瀬遊水地治水推進・ラムサール賢明な活用・周辺整備推進期成同盟会

後援 国土交通省関東地方整備局利根川上流河川事務所、栃木県、一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団株式会社伊藤園

特別協力 栃木市、古河市、板倉町、加須市、渡良瀬遊水地保全・利活用協議会、思川西部土地改良区、小山建設業協同組合、小山市地籍調査推進協議会、栃木県南舗装協同組合、小山市電気設備業協会、栃木県塗装業組合小山支部、小山市管工事業協同組合、小山市造園建設業協会、小山商工会議所、間々田商工会、小山市美田商工会、桑絹商工会、小山商工会議所女性経営者会、小山市工業団地連絡協議会、(株)足利銀行、(株)栃木銀行、足利小山信用金庫、(株)常陽銀行、小山市民活動センター登録団体、栃木県立小山北桜高等学校



第2会場:第2調節池環境学習フィールド1
 ※第23回は小山北桜高校の皆さんを中心に、環境学習フィールド1でも除去作戦を同時に実施します。

活動エリア

- ・スタッフの指示に従い、池の西側と東側に分かれて、活動を実施します(黄色部分)。
- ・杭やテープで囲まれたところには、貴重な植物が生育しています。立ち入らないようお願いします。
- ・池側はぬかるんでいるため注意してください。

- 平成29年度小山市渡良瀬遊水地湿地保全サポート団体
 ※昨年度実施されたすべての回に5人以上で参加いただいた団体・企業の皆さん(※今年度も団体認定を実施しています)。
 アクリーグ(株)、(株)足利銀行、小山北桜高校、大和ハウス工業(株)、(株)栃木銀行、(株)ヨロズ栃木
- 小山市渡良瀬遊水地湿地保全サポート団体
 ※企業独自で湿地保全活動に取り組んでいる団体・企業の皆さん
 MS&ADインシュアランスグループ(H26～)

H30年度 ヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦 計画
 第24回 平成31年2月23日(土) 午前9時00分～

～重点的に除去する植物～



北アメリカ原産のキク科の外来植物です。根から化学物質(毒素)を出し、他の植物の生育や種子が発芽するのを妨げます。



ヤナギは外来植物ではありませんが、放っておくと、樹林化し、湿地が無くなってしまいます。

～お知らせ～

コウノトリを暖かく見守りましょう

第2調節池には、千葉県野田市で放鳥されたコウノトリ「ひかる」が長期飛来している他、同市放鳥「きずな」「きらら」の飛来も確認されています。コウノトリが遊水地に定着してくれるよう、遠くから暖かく見守りましょう。



特に、コウノトリを驚かせないように、観察や撮影は150m(自動車の中からでは100m)以上離れて行ってください。

千葉県野田市放鳥コウノトリの足環

放鳥されたコウノトリには個体識別のための足環が装着されています。

名前(性別)	みぎ(♀)	しょう(♂)	きずな(♂)
誕生日	H27.3.22生	H27.3.24生	H28.3.26生
第2調節池への初飛来日	-	-	H28.10.3
右足	黒	黒	黒
左足	青	赤	黒
足環の色	黄	黄	黄
ひかる(♂)	ヤマト(♂)	きらら(♀)	りく(♂)
H28.3.28生	H29.4.9生	H30.3.24生	H30.3.25生
H29.8.8	-	H30.9.18	-
右足	黒	黒	黒
左足	青	青	青
足環の色	黄	黄	黄

